

# 平成 23 年度事業報告書

財団法人 千葉市産業振興財団

## 第 1 事業の概要

### 1 中小企業の経営革新並びに新事業創出の支援に関する事業

財団法人千葉市産業振興財団は、中小企業支援法に基づき中小企業支援の「指定法人」として千葉市から指定を受けるとともに、中小企業新事業活動促進法に基づき新事業支援体制の「中核的支援機関」として千葉市から認定を受けており、これまでに引き続き各支援機関との連携を図りながら、設立の趣旨に基づき、中小企業の経営革新並びに新事業創出の各種支援事業を展開した。

「経営・技術支援事業」は、マネージャー等による総合的な相談・助言のほか、専門家の派遣等による経営・技術面の課題解決を図り、中小企業の経営革新を支援した。また、商店街に専門のアドバイザーを派遣し、商店街の活性化及び経営課題について、診断・助言等を行った。

「創業支援事業」は、千葉市ビジネス支援センター本館及び富士見分館インキュベート施設の管理をはじめ、創業者に対する総合的支援をインキュベーションマネージャーを中心に行った。

「情報提供事業」は、各種支援制度・事業の案内をホームページやメールマガジンを活用し、迅速な情報提供を行った。

「人材育成事業」は、中小企業の経営革新及び市内での創業を目指す人材を育成するための各種研修のほか、支援機関との連携によるセミナーを開催した。

「交流促進事業」は、企業と大学関係者及び企業間の連携交流を促進し、研究開発から事業化に向けた支援を行った。また、第 10 回となる「ベンチャー・カップ CHIBA」を開催し、これまでの「一般部門」に加え、新たに「学生部門」「コミュニティビジネス部門」を設け、優秀なビジネスプランについて発表の場を提供するとともに、事業化に向けた支援を行った。

「販路拡大支援事業」は、優秀な技術や独創的なアイデアを活用した製品・サービス等の情報について、新たな販路拡大につなげるため、希望する見本市等への出展を支援した。また、首都圏全体の産業国際競争力の強化に向けて、九都県市連携による商談会を実施した。

「受託その他の事業」のうち、「千葉市ビジネス支援センター管理運営事業」については、指定管理者として施設を良好な状態に保つとともに、積極的な広報による利用促進に努めた結果、利用者は昨年度通期の実績を上回った。

## 2 中小企業勤労者等に対する福祉事業

市内の中小企業の事業主と従業員の福祉の向上を図るため、充実した福利厚生サービス事業を展開するとともに、中小企業に対し、千葉県勤労者福祉サービスセンターへの加入促進事業を推進した。

また、今まで会員サポーター会議から得られたニーズや意見を活用して事業を企画してきたが、公益財団法人への移行を踏まえ事業体系を精査していく中で、より多くの会員の意見を事業体系に反映させるため、全会員に対し事業ニーズアンケート調査を行うとともに、イベント参加者へもアンケート調査を行い、業務改善を図りながら、事業内容の見直しを随時行い、会員へのサービス拡充を図った。

「生活安定事業」は、中小企業勤労者の在職中の生活安定を目指し、融資のあっ旋を行うとともに、会員の福祉向上を目的とした慶弔給付事業を行った。なお、慶弔給付事業では、給付要件を満たしている場合に通知を行い、サービス内容を周知することで退会防止にも努めた。

「健康維持増進事業」は、会員の健康管理や健康維持増進を図るため、人間ドックの利用助成や健康づくりに役立つ健康増進事業を行った。また、会員の健康管理の支援を拡充するため、新たに乳がん検診助成事業を行うとともに、家庭常備薬のあっ旋では、取扱業者を増やし、より多くの品目が選択できる機会の拡充を図った。

「老後生活安定事業」は、生涯にわたり心身共に豊かな生活を支援するため、一般の方も参加可能な野菜作り講座を通年開催した。また、従業員及び経営者を対象にした退職金制度について、勧誘時や広報誌等を通じて加入あっ旋を行った。

「自己啓発事業」は、会員の自己啓発のための援助を行うとともに、事業所 PR の場や新たな視野を広げる機会を提供するため、交流会を開催した。

「厚生事業」は、会員の余暇活動の充実とリフレッシュを支援するため、宿泊・施設利用の助成やチケットのあっ旋販売を行うとともに、一般の方も参加可能な自主事業を行った。また、会員アンケート結果を踏まえ、トイカードやクオカード等のあっ旋販売を行った。

「情報提供事業」は、事業内容や各種手続き等の周知を図るため、ガイドブックの全面改訂及び広報誌「ゆるり」の誌面構成をリニューアルし、よりわかりやすい情報提供に努めた。また、広報誌「ゆるり」に、財団が支援している企業等を紹介するコーナーを新たに設け、市内中小企業の情報提供も積極的に行った。なお、事業内容を広く紹介するため、引き続き公共施設等での配布も行った。

「会員加入促進事業」は、平成 23 年度においては会員 5,000 人を目標に、新規創業者や未勧誘事業所等に対し、加入勧奨ダイレクトメールを送付するとともに、高齢化の進展で事業拡大している老人福祉施設や会員加入促進の協力団体等の協力を得て、積極的に加入促進活動を展開した。なお、新規加入事業所数は拡大できたが、会員数の増加にはつながらなかった。

「中小企業勤労者等支援相談員配置事業」は、「ちばし勤労者相談案内コーナー」を設置し、中小企業勤労者等支援相談員が、市内の中小企業勤労者及び事業主等からの相談に応じ、専門的な相談先、問い合わせ先などを案内する支援相談を行った。

## 第2 事業内容

### 1 中小企業の経営革新並びに新事業創出の支援に関する事業

#### (1) 経営・技術支援事業

##### ア 相談事業【指定管理事業】

経営課題や法律問題について、マネージャー・専門相談員・弁護士等による相談・助言を行った。また、昨年度に引き続き、年末には臨時相談窓口を開設した。

相談件数	内 訳	
	主な目的別	主な内容別
2,014 件	□ 創業 ……989 件	□ 資金 ……441 件
	□ 経営革新…246 件	□ 経営全般 ……286 件 □ マーケティング…304 件

※ 年末臨時相談における相談件数 1 件（上記相談件数 2,014 件に含む。）。

なお、年末臨時相談では、相談以外に融資申込の受付等 20 件を処理した。

##### イ 専門家派遣事業【補助事業】

経営・技術課題について、財団に登録された各分野の専門家を派遣し、課題解決のためのアドバイスや技術支援などを行った。

派遣件数	派遣日数
11 件	125 日

##### ウ 認証取得支援事業【補助事業】

ISO、エコアクション 21 の各種認証規格の導入に必要となる社内体制の整備や諸問題に対して、財団に登録された専門家を派遣し、円滑な認証取得を支援した。

派遣件数	派遣日数
4 件	40 日

##### エ 商業アドバイザー派遣事業【補助事業】

商店街の活性化を図るため、専門知識を有するアドバイザーを現地に派遣し、商店街が実施する事業に対して診断・助言等を行った。

区 分	派遣件数	派遣日数
商店会	6 件	53 日
個 店	0 件	0 日

#### (2) 創業支援事業

##### ア インキュベーション支援事業【指定管理事業】

###### (ア) インキュベーションマネージャーによる支援

創業前における事業計画のブラッシュアップや創業後のフォロー等を行うほか、インキュベーション施設入居者をはじめとした創業者に対する支援を行った。

###### (イ) 店舗型ビジネスインキュベーション施設入居者向けアドバイザー派遣

施設入居者に対して、定期的に専門家を派遣し、店舗販売に関する改善すべ

き事項について実地指導を行った。

実施期間	実施回数
6月～3月	10回

(ウ) 店舗型ビジネスインキュベーター施設入居者向けセミナー

施設入居者に対して、施設卒業後の安定した事業経営を支援するため、店舗経営者として必要な経営知識の習得を目的としたセミナーを実施した。

実施期間	実施回数
9月～2月	6回

イ インキュベーター室管理運営事業【指定管理事業】

(平成24年3月末現在)

名称		入居可能室数(A)	使用許可済室数(B)	空室(A-B)	使用許可率(B/A)	
千葉市ビジネス支援センター	本館	ビジネスインキュベーター室	14室	12室	2室	85.7%
		プレインキュベーター室(ブース)	4室	4室	0室	100.0%
	富士見分館	ビジネスインキュベーター室	8室	5室	3室	62.5%
		店舗型ビジネスインキュベーター室	6室	2室	4室	33.3%
	計		32室	23室	9室	71.9%

ウ 医工連携創業支援事業【受託事業】

千葉大亥鼻イノベーションプラザのインキュベーションマネージャー配置に関する業務を受託した。

(3) 情報提供事業

ア 産業情報提供事業【指定管理事業】

財団の支援事業に関する情報をはじめ、各種産業情報をインターネット等により発信・提供するとともに、関連支援機関等と連携を図りながら情報提供を行った。

また、ビジネス支援センター内の情報センターを活用して各種情報を発信する他、美浜区役所と稲毛区役所にて市内企業等の展示を行い、情報発信に努めた。

(ア) ホームページによる情報提供

新着情報の掲載数	元気企業の掲載数	セミナー等の情報掲載数	ホームページからのセミナー等申込件数
219件	26件	8件	129件

(イ) メールマガジンによる情報提供（月 1 回配信）

配信件数
11,172 件

(ウ) 情報センターからの情報発信

「ベンチャー・カップ CHIBA」受賞企業紹介、元気企業紹介、新事業支援機関紹介等

(エ) 情報センター以外での情報発信

a 美浜区役所 1 階を活用した展示会

□ 期間 平成 23 年 12 月 5 日～平成 24 年 1 月 11 日

□ 内容 インキュベート施設の紹介及びインキュベート卒業企業の事業紹介、第 10 回「ベンチャー・カップ CHIBA」受賞企業の紹介、財団事業のパネル展示

b 稲毛区役所 1 階を活用した展示会

□ 期間 平成 24 年 1 月 16 日～1 月 31 日

□ 内容 インキュベート施設の紹介及びインキュベート卒業企業の事業紹介、元気企業認定事業の紹介及び稲毛区に所在する元気企業の紹介、千葉大学との連携事業の紹介、稲毛区の商店街の紹介、財団事業のパネル展示

(4) 人材育成事業

ア ビジネススクール事業【指定管理事業】

(ア) ベーシック講座

既存中小企業の経営革新や市内での創業を促進するため、取り組みのポイントや留意点などを体験的に学び、人材の掘り起こしにつながる基礎講座を実施した。

a 経営革新基礎講座

テーマ：不況下でも勝てる経営の原理・原則

実施日	会場	参加者
11 月 9 日(水)	ビジネス支援センター 会議室	16 人

(イ) パワーアップ研修

情報技術を活用した経営の合理化、販路拡大に向けた営業力の強化、創業に必要な知識の習得などを目指し、経営革新や創業を支援するための実践的な研修を実施した。

a パソコン研修

テーマ：Excel 講座～ビジネスシーンで活用しよう!～

実施日	会場	参加者
3月7日(水)	ビジネス支援センター パソコン研修室	8人
3月14日(水)		9人
3月21日(水)		9人

b 創業者研修

テーマ：5つの起業力を磨き上げましょう!

実施日	会場	参加者
3月3日(土)	ビジネス支援センター 会議室	11人
3月10日(土)		8人

c 営業力強化研修

テーマ：営業力を劇的にアップする!!ドラマチックコミュニケーション

実施日	会場	参加者
7月19日(火)	ビジネス支援センター 会議室	24人
7月20日(水)		22人

(ウ) ニーズ対応講習

重点施策への取組みをはじめ、中小企業等の補助金獲得や業界等が抱える専門・個別課題に対し、能力開発などニーズに即応した企業等の人材育成を支援する講習を実施した。

a 研究開発講習

テーマ：中小企業の停滞要因脱却セミナー

実施日	会場	参加者
7月4日(月)	ビジネス支援センター 会議室	15人

テーマ：Web ショッピングセミナー

実施日	会場	参加者
12月14日(水)	ビジネス支援センター 会議室	27人

b 課題対応講習

テーマ：技術・開発者を主体に、コミュニケーションスキル・営業スキル  
習得講習

実施日	会場	参加者
10月5日(水)	ビジネス支援センター 会議室	19人
11月2日(水)		19人
12月7日(水)		19人
1月11日(水)		19人
2月8日(水)		19人
3月7日(水)		19人

イ 商業者育成講座事業【指定管理事業】

商店街リーダーや商業後継者の育成を図るため、商業関連のテーマで研修会・講演会を開催した。

(ア) 研修会 (テーマ：儲からないお店の悪癖・儲かるお店の良癖)

実施日	会場	参加者
2月1日(水)・8日(水)・13日(月)	ビジネス支援センター 会議室	延べ32人

(イ) 講演会 (テーマ：まちを変えた集客手法)

実施日	会場	参加者
9月13日(火)	ビジネス支援センター 会議室	21人

ウ 連携事業【指定管理事業】

関係支援機関等と連携・協力し、中小企業者・創業者等の経営基盤の強化を目的としたセミナーを開催した。

(ア) 貿易実務講座 [日本貿易振興機構千葉貿易情報センターとの共催]

実施日	会場	参加者
9月26日(月)・27日(火) 計2回	ビジネス支援センター 会議室	44人

(イ) パソコン研修会 [千葉商工会議所との共催]

実施日	会場	参加者
10月12日(水)・19日(水)・26日(水)、 11月8日(火)、 2月8日(水)・9日(木) 計6回	ビジネス支援センター パソコン研修室	67人

(ウ) 農商工連携セミナー [千葉県産業振興センターとの共催]

実施日	会場	参加者
2月15日(水)	ビジネス支援センター 会議室	37人

(5) 交流促進事業

ア 連携交流事業【補助事業】

(ア) ビジネス交流会事業

事業者・大学関係者等によるテーマごとのビジネス交流会などを開催し、産学や産産の連携によるネットワーク形成を支援した。

a 異業種連携交流会

実施日	会場	参加者	内容
6月6日(月)	ビジネス支援センター 会議室	39人	「被災地復興へ、千葉企業からの発信」をテーマに、「地震、原発後の中小企業」、他企業関係者の講演及び参加者による意見・情報交換

b 環境関連交流会

実施日	会場	参加者	内容
9月5日(月)	ビジネス支援センター 会議室	33人	「将来の電力エネルギー供給と効率的使用」をテーマに、「再生可能エネルギーの実力と可能性」「電力エネルギー利用効率化」の講演及び参加者による意見・情報交換

c 商業関連交流会

実施日	会場	参加者	内容
10月18日(火)	ビジネス支援センター 会議室	16人	「個展の魅力創出による地域商業の活性化」をテーマに、「地域商業活性化の決め手は何か 商店街活動における一店逸品運動の果たす役割」について事例紹介並びに参加者による意見・情報交換

d 知的財産交流会

実施日	会場	参加者	内容
3月8日(木)	ビジネス支援センター 会議室	30人	「中小企業の知的財産経営」をテーマに、「中小企業の知的財産活用のための戦略的取組み」、「ソフトウェア分野における知的財産(特許)活用」、「事業を伸ばす知的財産活用」の講演及び参加者による意見・情報交換



イ 産学共同研究促進事業【補助事業】

産学共同研究による研究開発や実証試験、試作品の製作など、事業化に向けた支援を行った。

No.	事業者名[業種]	連携大学等	研究テーマ
1	(株)ファソテック 所在地：美浜区中瀬 [ソフトウェア開発販売業]	千葉大学	医療の診察、治療(手術)及び医学教育に使用可能な3次元造形モデルの設計と活用プロセスの研究・開発
2	セルジェンテック(株) 所在地：中央区亥鼻 [医薬品製造・販売業]	千葉大学	難病治療用遺伝子導入ヒト脂肪細胞の治療コンセプトの実証研究
3	(株)バイオメディカル研究所 所在地：中央区亥鼻 [サービス業]	千葉大学 日本医科大学	デング、チクングニア感染症に対するIgM抗体検出 Duo キットの開発

ウ アイデアコンペ事業【補助事業】

財団設立10周年を記念し、第10回「ベンチャー・カップ CHIBA」をこれまでの「一般部門」に加え、新たに「学生部門」「コミュニティビジネス部門」を設けて開催した。

独創的な事業プランや技術を公募し、優秀なものにビジネスプラン発表の場を提供するとともに、マッチング支援及び必要に応じて事業化の支援を行った。

ビジネスプラン発表会 11月16日(水) 参加者 171人

「一般部門」

賞	企業名	発表ビジネスプラン
グランプリ	(株)オーエックス エンジニアリング 所在地：若葉区中田町	着脱容易な電動ユニットを装備した電動手動兼用車いすをテーマとし、コンパクトで軽量の電動車いすを目指す
準グランプリ	(株)有備 所在地：稲毛区山王町	災害に備える「防災トイレ」の開発・製造・販売
優 秀 賞	共立化成(株) 所在地：市原市古市場	処理困難な産業廃棄物 廃油等のリサイクル推進による環境負荷の低減とCO2削減プラン
	(株)ワイアンドケイ企画 所在地：美浜区高洲	水撃現象を応用したアオコ等に関する処理システム事業
	CMS(株) 所在地：中央区新田町	スマート次世代ホームページの製作と運用サービスの提供

「学生部門」

賞	企業名	発表ビジネスプラン
グランプリ	千葉工業大学 宇井吉美 (株) a b a 所在地：中央区中央	不快感ゼロ。継続費ゼロ。高齢者と介護者のための非接触型尿検知器の製造販売

「コミュニティビジネス部門」

賞	企業名	発表ビジネスプラン
コミュニティ ビジネス賞	特定非営利活動法人 ちば地域再生リサーチ 所在地：美浜区高洲	ニュータウンにおける暮らし・活 動の包括的サポート・活性化事業
奨励賞	特定非営利活動法人 たすけあいサポートアイアイ 所在地：美浜区高浜	階段昇降サポート事業

(6) 調査研究事業

ア 地域産業資源発掘・調査事業【補助事業】

優れたビジネスプランを持つ市内事業者を随時調査・発掘し、創業支援事業やアイデアコンペ事業など、新たな事業の創出支援活動に結びつけた。

また、これまでに財団の支援事業を活用した事業者に対しては、その後の事後調査及び効果測定に可能な限り努め、今後の継続支援に対する考え方並びに新たな支援施策の策定のための基礎資料とした。

(7) 販路拡大支援事業

ア 新規市場開拓支援事業【補助事業】

優秀な技術や独創的なアイデアを活用した製品・サービス等の情報について、新たな販路拡大につなげるため、希望する見本市等への出展を支援した。

支援件数
9件

イ 合同商談会事業【補助事業】

首都圏全体の産業国際競争力の強化に向けて、九都県市連携による商談会を実施した。

実施日	会場	参加企業数
2月1日(水)	パシフィコ横浜	309社

(8) 資金融資事業

ア 資金融資事業【受託事業】

市が実施する資金融資事業のうち、受付・調査業務等を受託した。

受付件数	融資実績	
	実行件数	実行金額
3,588件	3,292件	62,162,151,000円

(9) 受託その他の事業

ア 特許等取得支援事業【補助事業】

特許権の取得に際し、弁理士費用の一部を支援した。

支援件数
6件

イ 空き店舗対策事業【受託事業】

市が実施する空き店舗対策事業のうち、受付・調査業務を受託した。

ウ 千葉県ビジネス支援センター管理運営事業【指定管理事業】

市から管理の指定を受けた施設である千葉県ビジネス支援センターについて、利用者が常時安全で快適に利用できるよう管理運営を行うとともに、施設利用の促進に努めた。

会議室	室数	利用可能日	利用者数	合計
13階会議室等	6室	月～土曜日・祝日 (年末年始は除く)	84,250人	142,295人
14階商談室等	2室	月～金曜日 (年末年始は除く)	8,608人	
15階会議室等	5室	年末年始を除く日	49,437人	

エ 千葉県内陸企業連合会関係事務【受託事業】

同連合会が実施する研修会等の開催業務を受託した。

(10) 事業間接費

ア 事業可能性評価委員会運営費【補助事業】

主要な支援事業を実施するにあたり、事業可能性評価委員会において支援対象企業等の審査・評価を行った。

開催回数	委員	主な議題
9回	外部有識者及びチーフマネージャー9人	インキュベート施設入居審査、産学共同研究テーマの採択、トライアル支援資金に係る事業化計画の評価など

イ 支援機関連携強化費【補助事業】

財団を中心とするワンストップサービス体制の充実を図るため、各支援機関と事業の連携促進等について意見交換を行った。

また、ビジネス支援センター13階の情報センター内に「千葉県新事業支援体制(地域プラットフォーム)コーナー」にて、各支援機関の情報提供を行った。

名称	実施日	参加者
千葉県新事業支援機関連絡会議事務部会	8月9日(火)	千葉県新事業支援体制を構成する14機関の事務部会委員15人
	2月29日(水)	

## 2 中小企業勤労者等に対する福祉事業

### (1) 生活安定事業

#### ア 融資あっ旋事業（生活安定資金）【自主事業】

生活安定資金（教育・出産・結婚・医療・葬祭・災害復旧・育児休業・車購入・物品購入・住宅関連資金等）の融資あっ旋を行った。

融資件数	申請件数
0 件	6 件

#### イ 慶弔給付事業【自主事業】

会員の福祉向上を目的とした各種の慶弔給付を行った。

(単位：件)

給付の種類	給付内容		給付件数
祝 金	結婚祝金		88
	出産祝金(会員または配偶者)		114
	子の入学祝金(小・中学校)		233
	永年勤続祝金	10 年	144
		20 年	64
30 年		38	
見舞金	傷病見舞金(休業 14 日以上)		51
	障害見舞金	交通事故	1
		不慮の事故	1
	重度障害見舞金	71 歳未満	0
		71 歳以上	0
	住宅災害見舞金	火災等	2
		自然災害	11
同居親族の死亡		0	
死亡弔慰金	会員(交通事故)	71 歳未満	0
		71 歳以上	0
	会員(不慮の事故)	71 歳未満	0
		71 歳以上	0
	会員(上記以外)	71 歳未満	4
		71 歳以上	2
	配偶者		7
	子		2
親(実・継・養・義)		81	
退会餞別金	在会 5 年以上		63
	在会 10 年以上		27
還暦・古希祝	60 歳を迎える会員		62
	70 歳を迎える会員		25
合 計			1,020

## (2) 健康維持増進事業

### ア 健康管理事業【自主事業】

#### (ア) 人間ドック利用助成事業

会員の健康管理のため、人間ドックの自己負担費用の一部助成を行った。

種 類	利用資格	助成件数
1泊2日コース	会員(資格取得後1年以上)	4件
	会員(資格取得後1年未満)	1件
日帰りコース	会員	432件

#### (イ) 乳がん・子宮がん検診助成事業

会員の健康管理のため、新たに乳がん・子宮がん検診の自己負担費用の一部助成を行った。

なお、平成23年度は乳がん検診を対象に助成を行った。

種 類	助成件数
乳がん検診	27件

#### (ウ) 家庭常備薬のあっ旋事業

会員の健康維持を図るため、割引価格で家庭常備薬のあっ旋販売を行った。

なお、1月実施時から、取扱業者を2者に増やし、より多くの品目が選択できる機会の拡充を図った。

実施日	販売件数
7月1日(金)～22日(金)	311件
1月4日(水)～31日(火)	410件

### イ 健康増進事業【自主事業】

#### (ア) 主催事業

健康で豊かな生活を支援するため、会員間の親睦、健康づくりに役立つ健康増進事業を実施した。

事業名	実施日	場 所	参加者
山登り教室 ※	10月15日(土)	北八ヶ岳・横岳(長野県)	26人
	2月5日(日)	高塚山(千葉県)	42人
ボウリング大会	6月10日(金)	JFE千葉リバーレーン	33人
	1月20日(金)	JFE千葉リバーレーン	36人
ゴルフ大会	3月8日(木)	平川カントリークラブ	25人

※ 公益財団法人船橋市中小企業勤労者福祉サービスセンター及び社団法人野田市中小企業勤労者福祉サービスセンターと共同開催

(イ) 健康増進施設利用あつ旋事業

会員のリフレッシュと健康増進を図るため、特別価格で健康増進施設利用券のあつ旋販売を通年行った。

施設	販売件数
湯けむり横丁	352件

(3) 老後生活安定事業

ア ライフプランサポート事業【自主事業】

「人生を楽しもう」をテーマに、豊かな生活作りのためのセミナーを実施した。

(ア) 野菜作り講座

実施日	場 所	参加者
4月24日、5月8日・22日、6月12日・26日、 7月10日・24日、8月14日・28日、 9月11日・25日、10月9日・23日・30日、 11月13日・27日、12月11日 日曜日 計17回	千葉市若葉区 富田町	延べ726人

(イ) 千葉市の魅力発見セミナー

会員の退職後の生活設計を応援するために、リフレッシュ主催事業・バスツアーにおいて、千葉市の魅力（観光・文化等）をビデオ等で紹介するセミナーを開催した。

イ 中小企業退職金共済制度加入促進事業【自主事業】

独立行政法人勤労者退職金共済機構が運営する、中小企業の社員向けの退職金制度である「中小企業退職金共済制度」について、会員勧誘時や広報誌等を通じて制度の説明を行い、加入あつ旋を行った。

ウ 小規模企業共済制度加入あつ旋事業【自主事業】

独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営する、小規模企業の個人事業主や会社等の役員向けの退職金制度である「小規模企業共済」について、会員勧誘時や広報誌等を通じて制度の説明を行い、加入あつ旋を行った。

(4) 自己啓発事業

ア 生涯学習助成事業【自主事業】

会員及び登録家族の生涯学習を支援するため、NHK 学園及び各種教育機関の講座受講費用の一部助成を行った。

助成内容	助成件数
NHK 学園受講助成	1件
資格取得講座助成	6件

イ 異業種交流会事業【自主事業】

会員及び事業所間の交流を深め、事業所 PR の場や新たな視野を広げる機会を提供するため、異業種交流会を開催した。

実施日	場 所	参加者
7月22日(金)	オーシャンテーブル	98人
12月14日(水)	ホテルニューオータニ幕張	94人

(5) 厚生事業

ア 独身者交流事業【自主事業】

独身会員に対し、市域を越えた出会いと交流の場を提供するため、独身者交流会（婚活パーティー）を開催した。

事業名	実施日	場 所	参加者
独身者交流会	12月18日(日)	ホテルグリーントワー幕張	60人

※ 公益財団法人船橋市中小企業勤労者福祉サービスセンターと共同開催

イ リフレッシュ助成事業【自主事業】

会員の余暇活動の充実とリフレッシュを支援するため、宿泊・施設利用の助成及びチケット等の割引あつ旋販売を行った。

(単位：件)

助成の種類	助成内容	助成件数
宿泊利用助成	宿泊費の一部を助成	3,589
施設利用助成	東京ディズニーリゾート特別団体利用券	1,462
	契約施設利用券(※1)	9,759
	はり・きゅう・マッサージ利用券(※2)	6
	レストラン利用助成	246
	クリスマスケーキ助成	85
	千葉ロッテマリーンズ年間指定席	771
	ジェフユナイテッド市原・千葉年間指定席	73
チケットあつ旋	アフター5クラブ会員限定チケット	115
	ゆるり掲載チケット	209
チケット割引・助成	ジェフグルメカード	697
	波奈グループぐるめ券	266
	トイカード	139
	クオカード	150
合 計		17,567

※1 契約施設利用券の内訳 (単位：件)

No.	施設名	件数
1	鴨川シーワールド	251
2	りんどう湖ファミリー牧場	9
3	マザー牧場	211
4	那須ハイランドパーク	36
5	ティ・ジョイ蘇我	2,427
6	稲毛海浜公園プール	260
7	酒々井ちびっこ天国	41
8	横浜・八景島シーパラダイス	142
9	川村記念美術館	32
10	千葉市美術館	44
11	京成シネマチェーン	1,651
12	千葉ポートタワー	46
13	千葉劇場	29
14	シネプレックス	1,126
15	千葉市動物公園	399
16	千葉ポートサービス	15
17	アクアリンクちば	81
18	シャトレーズスキーリゾート八ヶ岳	1
19	ハンターマウンテン塩原	6
20	富士急ハイランド	113
21	スパビューナ蘇我	594
22	シネマックスちはら台	1,049
23	千葉市科学館	53
24	セントレジャー舞子スノーリゾート	7
25	横浜ランドマークタワー	20
26	ルミネ the よしもと	2
27	理容店	201
28	ドラゴンファーム	404
29	まーちゃん農場	360
30	ゼクシス千葉	1
31	高根ぶどう園	19
32	ホキ美術館	109
33	みはる野いちご園	13
34	ミリアルリゾートホテルズ	5
35	うたゆの宿	2
合計		9,759



※2 はり・きゅう・マッサージ利用券の内訳

1	都賀光明堂治療院	6件
---	----------	----

ウ リフレッシュ主催事業【自主事業】

会員のリフレッシュを目的に、歴史・文化等をテーマにしたバスツアーを開催した。

実施日	場 所	参加者
5月15日(日)	富士芝桜と郷土料理を楽しむ旅	37人
11月19日(土)	小江戸・川越散策とアウトレットでショッピング	34人

(6) 情報提供事業

ア 福祉情報提供事業【自主事業】

(ア) 広報誌等の発行

会員に対し、事業内容の周知を図るため、広報誌等による情報提供を行った。

広報誌等	発行回数	発行部数
広報誌「ゆるり」	6回 5・7・9・11・1・3月	25,000部
ゆるりぷらす	1回	25,000部
ガイドブック	1回	5,500部
全福ネットガイドブック	1回	750部
アフター5クラブマガジン	12回	会員1人1部

イ 会員加入促進事業【自主事業】

会員加入促進を図るため、新規創業者及び未勧誘事業所等の情報収集を行い、加入勧奨ダイレクトメールの送付を行うなど、新規事業所の加入促進活動を積極的に展開した。

また、会員に新たな入会者を紹介していただく、1社1企業紹介運動も継続して行い、会員紹介により23事業所を新たに獲得した。

さらに、社団法人千葉市食品衛生協会、社団法人千葉東青色申告会、社団法人千葉県調理師会千葉支部千葉市調理師会、千葉県理容生活衛生同業組合中央支部等の協力を得て、積極的にPRを行うなど、一層の新規事業所の拡大に努めたが、会員数の増加にはつながらなかった。

退会防止策として、会員にサービス内容の説明を適宜行い、会員のサービス利用を高めるとともに、会員の意見・要望をよりダイレクトに事業内容に反映するため、会員サポーター事業に代わり、全会員に対し、アンケート調査を行うとともに、イベント終了時に参加者へのアンケート調査を行い、業務改善を図った。

その他、会員以外の一般の方へもっと千葉市勤労者福祉サービスセンター事業を知ってもらうために、広報誌「ゆるり」を各種公共施設で配布するとともに、ホームページ等により情報発信を行った。

会員数、事業所数の入退会状況及び広報の具体的な内容は次のとおりである。

新規入会		退 会		増 減		3 月末現在	
会員数	事業所数	会員数	事業所数	会員数	事業所数	会員数	事業所数
576 人	50 事業所	590 人	44 事業所	△14 人	6 事業所	4,452 人	627 事業所

区 分	広 報 内 容
広 告	千葉日報「暑中あいさつ広告」「千葉の親子三代夏祭り広告」
	千葉テレビ放送「はぴも」
	千葉市観光協会「千葉とっておき 2012」
	千葉商店街連合会「千葉市商業祭プログラム」
ホームページ	各種事業の紹介
その他	事業主団体、地域有力企業、商店街組合等への訪問

(7) 受託その他の事業

ア 中小企業勤労者等支援相談員配置事業【受託事業】

中小企業勤労者等支援相談員が、千葉市内の中小企業勤労者及び事業主等からの相談に応じ、専門的な相談先、問い合わせ先などを案内する「ちばし勤労者相談案内コーナー」を設置し、勤労者等の福祉向上を図る支援相談を行った。

相談内容	相談件数	訪問件数
福利厚生制度、労働、職業能力開発、各種雇用に関する助成制度、各種融資制度等	27 件	228 件